

個別事業説明書【PR版】

総務部



1 県・市町連携施策検討促進事業費

県内市町の将来推計（地域の未来予測）の作成を支援し、地域課題や将来像の見える化を図るとともに、各市町の共通課題や広域的な課題の解決方法を検討するための客観的なデータ（エビデンス）として活用することで、新たな連携施策の企画立案をさらに促進する。

お問い合わせ先
総務部行財政推進局
市町振興課
(089-912-2210)

指標	施策	28 県民の暮らしを支える行財政改革 KGI 行政改革大綱における目標設定項目の達成率	現状値	67% (R4年度)
	細施策	28-4 連携の推進 KGI 他自治体との連携施策数	現状値	19施策 (R5年度)
			目標値	100% (R8年度)
			目標値	20施策 (R8年度)

事業イメージ	KPI 「地域の未来予測」策定市町数 (全市町策定を目指す)	現状値	1市町 (R5年度)
		目標値	20市町 (R6年度)



県・市町の共通言語となる将来推計を作成・見える化し、共有

●～▲歳の人口推計 ●●需要 ●●施設の更新時期 小学生数 ●～▲歳児数 ゴミ発生量 etc...

連携創出作業部会
将来推計の見える化で、共通課題が分かり、連携項目の創出が容易に

幹事会・連携推進チーム
連携項目の施策化や更なる拡充に向けた協議・検討のエビデンスとして活用

県・市町連携推進本部
新たな取組の決定や、連携プラン策定の基礎資料として活用

その他 (市町)
・総合計画の策定 (改訂) の基礎資料として活用
・地域住民や団体との協議、議会への説明資料として活用

事業概要

1 将来推計（地域の未来予測）の作成支援 246千円

- ・ワーキンググループの設置・開催
県内市町の共通課題の共有
将来推計の分野、推計方法、必要なデータ検証
推計結果の活用方策の協議
- ・将来推計の見える化（視認性に優れた表示形式の検討）
表示の範囲や期間、比較機能等を検討

2 データ公開システムの構築 12,254千円

- ・表示システムの構築（既存のダッシュボードを活用）
データの加工、画面構成の設計、アップロード作業等

ダッシュボードのイメージ

- ✓ 一目で将来推計データを視認可
- ✓ ワンクリックで詳細を確認可
- ✓ 市町間の比較機能を搭載（自団体の特徴を認識可）



地域の未来予測
それぞれの地域が、目指す未来像の議論の材料となる重要な将来推計のデータ（人口や人口構造の変化など）を、客観的・長期的な視点で整理したもの